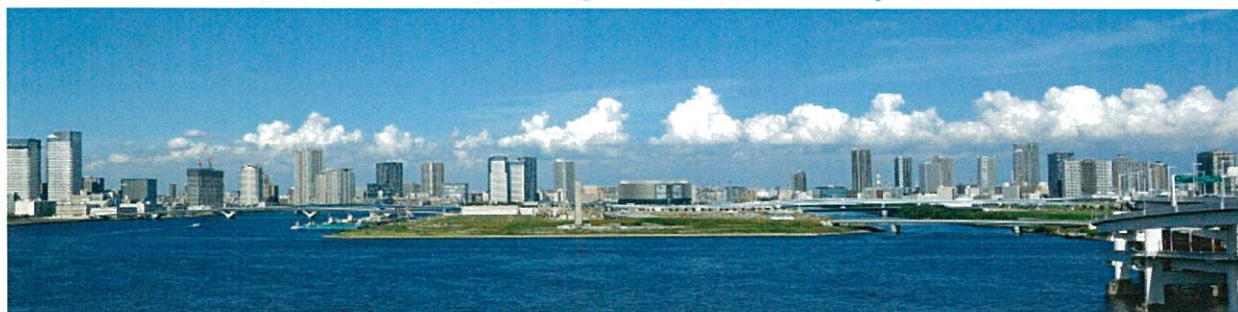


# やまきだより



レインボーブリッジから豊洲方面をのぞむ

2015年になりました。あけましておめでとうございます。

昨年8月以降、いつも何かに追まわられているような、あっという間の半年が過ぎ、新年になってしまいました。この「やまきだより第2号」は昨年12月中には発行したかったのですが、出張や休日勤務などがいろいろ重なり、とうとう発行できませんでした。

昨年末と新年、お世話になっている方々にご挨拶に伺った際、たくさんの方から「やまきだよりはまだなの？楽しみにしているよ！」と温かいお言葉をいただきました。

本当にありがとうございます。

さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第2号」を送らせていただきます。

ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せ、なんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

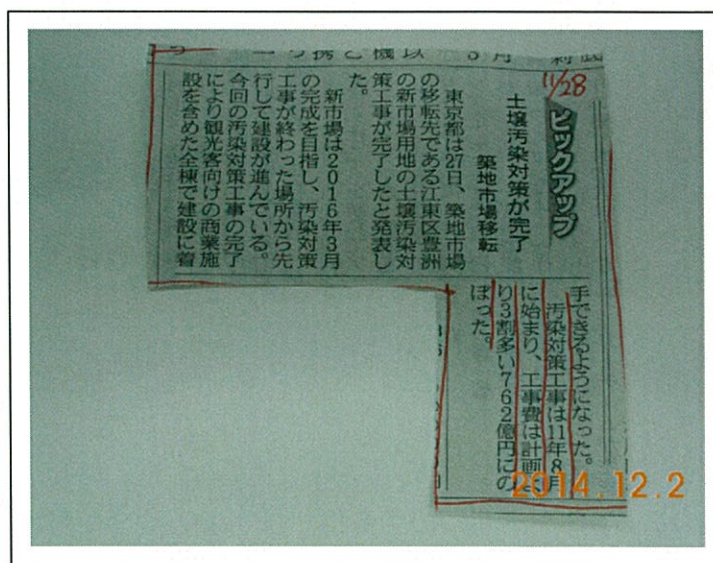
## 【豊洲土壌処理完了】

私がシミズで昨年夏まで勤務していた「豊洲新市場土壌汚染対策工事」が完了しました。現場工事は3年で762億円と超大型工事でした。

今は新市場の建築工事の真っ最中で、来年11月開場の予定です。

一緒に苦労した方々、ご協力いただいた方々、応援していただいた方々、皆様本当にありがとうございました。

レストラン、ショップ、温泉施設等の「千客万来施設」もオープンします。



ここを訪れた時、「あの頃はここで・・・」の感傷を、早く味わいたいものです。

そこで新市場に立って見たときに洗浄プラントを稼働した場所も、熱処理プラント、バイオの場所も、“もう、わからないかも？”ですね。

また、新市場と北側の運河をはさんだ晴海地区は2020年オリンピックの選手村に、南側の運河をはさんだ有明地区は体操、自転車、バレーボールのスタジアムになります。

もうすぐ建設が始まります。  
楽しみです。

市場がオープンしたらお誘いします。ぜひ、一緒に食事に行きましょう。

#### 【土壌調査】

A市B現場の土壌調査です。大きな現場で点数も多く、少し工期がかかっています。(前号のA市B工場とは別)

かつ、現場入場可能日に制限があるのでちょっと大変な現場です。

右の写真の土壌採取ポイントは「P8-②」です。白いチョークの表示、見えますか？(薄いけど)

土壌調査関係者なら「えっ？何て大きな現場なの？」でしょ。

今は概況調査中ですが、このあと結果によっては、絞込み調査、深度調査へと進みます。

今年初めは、もう少しこの現場に



#### 販わいの創出

卸売市場の特性を活かし、「食」を中心とする東京の新たな観光拠点として、千客万来施設を設置して販わいを創出していきます

#### 歴史と伝統

日本橋魚河岸の時代から続く歴史と伝統を受け継ぎ、蓄積してきた食に関する知識、食文化などの情報を広く発信していきます



東京都HPより



通うことになりそうです。

調査工事ですが、もちろん「安全第一」で“油断せずに”です。

#### 【中国の埋設廃棄物処理】

中国プロジェクトは調達する機械・装置を製造するメーカー工場の視察が続きました。

右は、山東省のある工場でパドルコンベアを見ているところです。

中国は、設計や計装、制御、運転管理などのソフトは、“まだまだこれから”の感がありますが、工場製作のハードは“ほとんど遜色ない”と思えます。

実際、鉱山関係の機械はアフリカ各国などに多数輸出しているようですし、フィルタープレス等は日本に輸出しています。

ある工場で、“日本語”の「6S運動」を見つけました。

漢字はちょっと違いますが「整理、整頓、清掃、清潔、躰（しつけ）、安全（Safety）」と書いてありました。

この会社の社長に聞いたら、「日本の工場を視察した時に感激したので、まねして取り入れました。」とのこと。

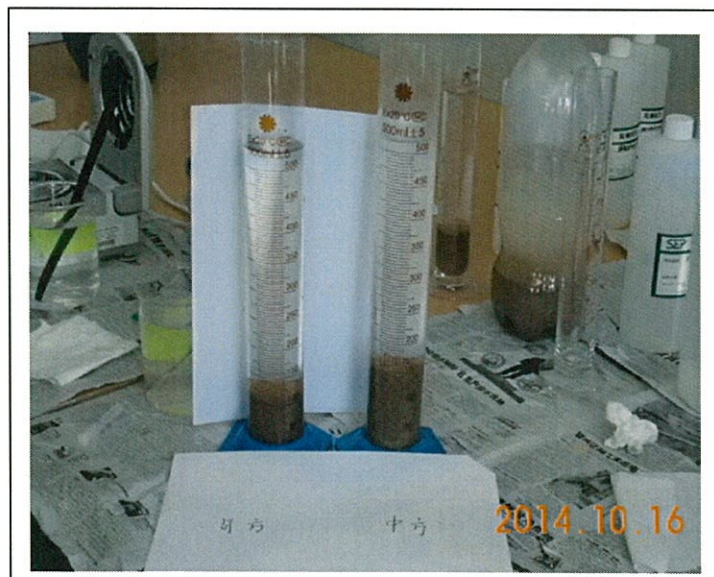
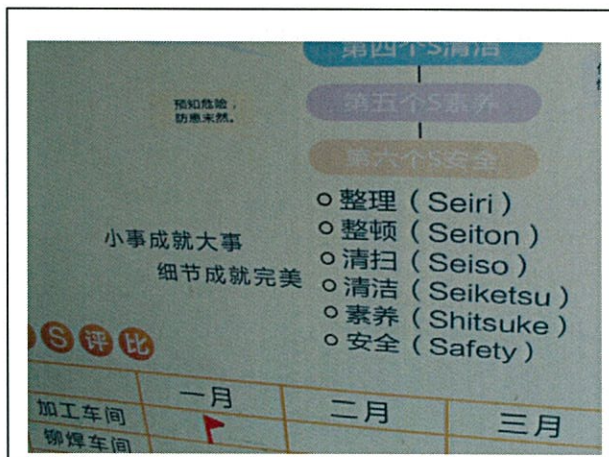
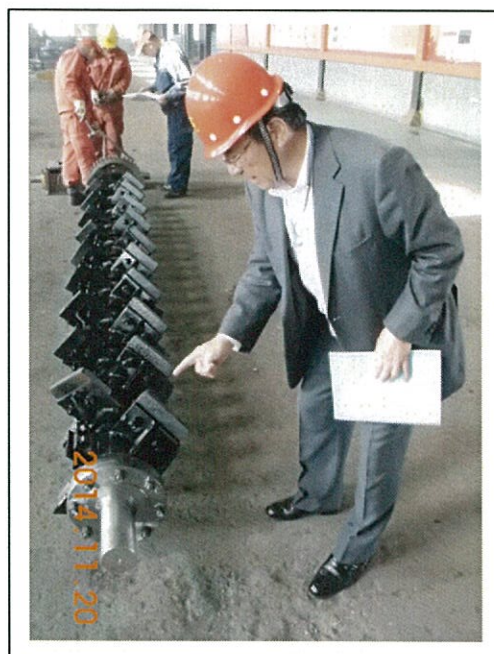
こういう「まね」はいいですね。

水処理薬品の日中比較をしました。左が「日方」、右が「中方」です。

性能比較では「日方」が優れていましたが、処理品質は「中方」も何とか合格でした。

ところが、コストは「日方」が「中方」のなんと約10倍！。

「中方」の薬品が「採用」となりました。



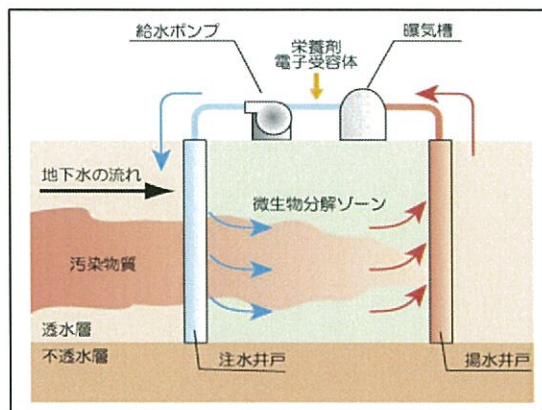
なんか、今、これから、日本と中国の、立ち位置、役割り、分担、活かし方、などが「このあたりに有るのかも・・・」ですね。

### 【原位置浄化現場】

ある原位置浄化現場を視察してきました。

私が担当している現場ではありませんが、VOCをバイオ処理しており、「浄化保証」で進めている現場でした。

データを見せていただくと、着実に数値が低下してきて、あと1, 2か月で「基準以下達成」、その後リバウンドをモニタリング確認して終了、引き渡しとのこと。



この現場の写真撮影したのですが、掲載の許可ができませんでした。この図は環境省HPからの「バイオ処理イメージ図」です

シミズの時、なかなか「保証まで」が難しく、「原位置浄化の請負契約」はできなかったのですが、「世の中ではやっているのだ」と認識を改めました。

この現場の責任者の方は、私がこれまでにいろいろお世話になった方ですが、「(保証について) そう難しくないですよ、今、全国で何か所も同時並行で進んでいますよ。」とのこと。

また、びっくりで「へー、そうなんだ・・・」でした。

もう1ヶ所、ドロドロにして「鉄粉混ぜ混ぜ」の現場も見てきました。

昔、ある現場で似たような工事をやって、地盤が傾き「あわや、機材転倒！」の苦い経験があったので興味深く観察してきました。

でも、ここは、地盤がしっかりしていて、ドロドロの脇でも崩れることはないようで、なんだかホッとしました。



この現場も写真撮影したのですが、掲載の許可ができませんでした。この写真は「原位置鉄粉処理のイメージ写真」です

#### 【セミナー】

先週 1 月 9 日（金）産業環境管理協会で  
「第 2 回土壌・地下水汚染に関する基礎セミナー」で講演してきました。

約 60 名のご参加をいただきました。

昨年 5 月に第 1 回を開催したのですが、  
各企業の環境担当者様、自治体関係者様など  
多数の参加をいただき大盛況でした。

その際のアンケートのある意見で「八巻の配布資料はカラーでバックの色が濃いので、  
メモが書き込めない」と苦言があり、今回はバックの色を「白」にしました。



今回のアンケート結果は、どうかな？

#### 【6 月の講演会】

次の講演予定は、6 月 26 日（金）福岡県春日市で（一社）ECO 技術協会の「平成 27 年  
度技術講演会」です。

「（仮称）土壌汚染の調査・対策の実際と最近のトピックス」の予定です。

ECO 技術協会のサイトは下記です。（まだ、講演会の案内は載っていませんが）  
<http://www.eco-kenkyukai.jp/download/pf2013.pdf>

春日市は福岡市のお隣です。当日夜は博多に泊まる予定です。

ご参加される方で、夜お時間ある方は、ぜひ一緒に食事しましょう。

お時間あれば、ご興味あれば、よろしく願いいたします。

#### 【執筆】

弁護士の宮崎先生、明海大学の森島先生と 3 人で書いた「土壌汚染をめぐる重要裁判例  
と実務対策—土壌汚染地の売買契約と調査・処理の実際—」という本ができました。来月頃  
に発売予定です。

宮崎先生の「重要裁判事例」紹介の中には、シミズの A 君が活躍した「あの裁判」や、  
「地裁、高裁、最高裁で異なる判決が出た例の裁判」も詳しく説明・解析されています。  
ぜひ、皆様のご参考になれば、です。

【PRとお願いです】

さて、今年も、何でも、相談、お問合せ、ご質問等あればお気軽にお声かけください。

相談対応等で、何らかのご提案を述べさせていただくとか、お役に立ちそうなアドバイスをさせていただくとかは、もちろん無料でさせていただきます。(このニュースレターを送らせていただいている方は)

いろいろ書きましたが、その中で「〇〇については、△△のことも考慮しないとダメだよ」とか「□□は◎◎さんが詳しいので、話を聞いてみては」などの情報、アドバイス、ご助言も、ぜひ、よろしくお願いいたします。

また、「××について興味がある。詳しい話を聞きたい」も、もちろん OK で機密保持契約に抵触しない範囲で、ミーティングしましょう。

【ハーフマラソン】

11月30日、千葉県成田市の大会でハーフ走ってきました。

何とか完走はしましたが、タイムは「何やってんだよ?」と言いたいくらい低調でした。

練習不足?調整ミス?重め残り?気合不足?老化?  
「う〜ん・・・?」



次は1月18日(日)千葉マリンスタジアムをスタート・ゴールで行われる「千葉マリンマラソン・ハーフの部」です。

何とか頑張りたいです!

次号で結果報告します。

【ご紹介ください】

このニュースレター「やまきだより」を「〇〇さんにも送ってあげては」のお客様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

また、「△△さんには送っているの?」のお問合せでもOKです。

株式会社 **ヤマキ環境**

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町4-12

HTT 人形町ビル 2F

TEL 03-6231-0503

FAX 03-6661-7194

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@etod.co.jp